

# 20 年目を迎える「横浜ダンスコレクション E X 2015」 コンペティション本選出場者決定！！

記念すべき 20 年目を迎える次世代振付家の才能と創造を発信するコンテンポラリーダンス・フェスティバル「横浜ダンスコレクション EX」。フェスティバルのメインプログラムである「コンペティション I」と「コンペティション II 新人振付家部門」の本選出場者が、選考会（映像・書類）を経て決定いたしました。

今年は、9 カ国 125 組の応募があり、「コンペティション I」からは 10 組（日本・韓国・中国・フィリピン）、「コンペティション II」からは 12 名が本選へ出場します。ダンス界の新たな才能が発掘される本選は、2015 年 2 月 5 日（木）～8 日（日）に横浜赤レンガ倉庫 1 号館にて開催します。

## 1 コンペティション I（過去に公演実績があり、初作品を発表してから 15 年未満の振付家対象）

9 カ国 90 組からの応募がありました。既存のダンスの概念や自身の作品世界から一步踏み出し、新しい身体表現への挑戦を試みる振付家 10 組が本選に臨みます。

■本選出場者（五十音順、出身地、年齢＝2014 年 7 月 31 日応募締切時点）：

梶本はるか（愛媛県・日本 31 歳）、川村美紀子（東京都・日本 24 歳）、黒須育海・香取直登（埼玉県・日本 26 歳）、小暮香帆（埼玉県・日本 24 歳）、篠原憲作（北海道・日本 31 歳）、田代理絵（福岡県・日本 27 歳）、遠江愛（東京都・日本 29 歳）、RAZEL ANN AGUDA MITCHAO（バコロド・フィリピン 24 歳）、Seiseung Lee（ソウル・韓国 29 歳）、Yang Hao・Alice Rency（重慶・中国 27 歳）

□審査員（五十音順）：小野晋司（青山劇場・青山円形劇場プロデューサー）、新藤弘子（舞踊評論家）、浜野文雄（新書館「ダンスマガジン」編集委員）、前田圭蔵（東京芸術劇場プロデューサー）、室伏鴻（舞踏家・振付家）、ジュリエット・ドゥ・シャルモア（アンスティチュ・フランセ横浜館長）、ヴェニロク・ドニ＝ラロック（アンスティチュ・フランセ日本 芸術部門 舞台芸術担当）、海外より提供される各賞の審査員は、当該国のダンス専門家が務めます。

## 2 コンペティション II（これから本格的に振付家としての活動を志す人）

平均年齢 22 歳、最年少 20 歳から合計 35 名の応募がありました。本選では、本格的に振付家を目指す新人アーティスト 12 名が身体での表現に焦点をあて、チャレンジ精神ある作品を上演します。

■本選出場者（五十音順、出身地、年齢＝2014 年 7 月 31 日応募締切時点）：

江上真子（埼玉県 22 歳）、大北悟（徳島県 21 歳）、久保佳絵（徳島県 22 歳）、栗原千亜紀（東京都 23 歳）、酒井直之（埼玉県 23 歳）、高須悠嵩（岡山県 24 歳）、田村興一郎（新潟県 21 歳）、長嶋樹（埼玉県 22 歳）、中屋敷南（神奈川県 24 歳）、西彩子（兵庫県 20 歳）、三浦健太郎（埼玉県 22 歳）、山口晏奈（兵庫県 24 歳）

□審査員（五十音順）：住吉智恵（アートプロデューサー・ライター）、浜野文雄（新書館「ダンスマガジン」編集委員）、森下真樹（振付家・ダンサー）、ヴィヴィアン佐藤（美術家）

## 〈横浜ダンスコレクションEX2015〉

会期2015年1月31日（土）～2月15日（日） 会場：横浜赤レンガ倉庫1号館

20年目を迎える横浜ダンスコレクションEX2015は、コンペティションの他、記念公演、受賞者公演、無料で楽しめるプログラムなど、多彩な内容で開催予定です。

※プログラムの詳細は、今後決定次第、随時発表してまいります。



### 横浜ダンスコレクションの歴史：

- 1996年 バニョレ国際振付賞（フランス）のジャパンプラットフォームとして、“若手振付家の発掘・発信・育成”と“コンテンポラリーダンスの普及”を目指し、スタート。
- 2000年 在日フランス大使館の協力により、「ソロ×デュオ・コンペティション」を開設し、ジャパンプラットフォームと同時開催。
- 2003年 会場を横浜ランドマークホールから、横浜赤レンガ倉庫1号館へ移す。（2002年横浜赤レンガ倉庫1号館リニューアルオープン）
- 2005年 “ダンスマーケットの構築”を目指し、【横浜ダンスコレクションR】とリニューアル。コンペティションは日本のみならず、海外（アジア）にも門戸を開く。「ソロ×デュオ・コンペティション+（プラス）」として、ソロ×デュオ部門に加え、グループ部門を新設。無料プログラムである「コンテンポラリーダンス・ショーケース」も展開。海外の劇場やフェスティバルのディレクターやプログラマー等ゲストを招待し、海外とのネットワーク形成に務める。
- 2011年 過去15回目の開催を通し、さらなる参加振付家の発信性を高めるため、【横浜ダンスコレクションEX】として再出発。コンペティションも一新し、「ソロ×デュオ・コンペティション+（プラス）」を引き継ぐ「コンペティションI」に加え、振付経験がない世代へ作品創作機会提供のため「コンペティションII 新人振付家部門」新設。“若手振付家の才能と創造を発信するダンス・フェスティバル”として認知され、メインプログラムであるコンペティションは、現在、日本において国外にも門戸を開いている唯一の振付家コンペティションとなっている。また、海外の劇場やフェスティバルとのネットワークづくりにも力を入れており、毎年多くの海外ゲストが視察に訪れ、若手振付家の海外進出や作品上演の機会に繋がっている。
- 2015年 記念すべき、20年目を迎える。

これまでの受賞者として伊藤キム、白井剛、黒田育世 (BATIK)、伊藤千枝 (珍しいキノコ舞踊団)、山田うん、伊藤郁女、チョン・ヨンドウ、康本雅子、KENTARO!!など、国内においても芸術分野のみならず、教育・福祉・メディアやエンターテイメントなど、現在多岐にわたり、活躍を見せる振付家などを数多く輩出。

また、コンテンポラリーダンスにおける国内外のネットワークのハブとしての機能を果たすなど、この20年間、若手振付家のステップボードとして、着実に実績を残している。

※ぜひ当事業の取材、情報掲載をお願い申し上げます。  
取材の際は、事前にご一報ください。広報用画像の提供が可能です。

#### お問い合わせ先

##### 協働推進グループ【横浜市芸術文化振興財団】

協働推進グループ	グループ長 森井 健太郎	TEL：045-221-0219
協働推進グループ	プロデューサー 中富 勝裕	TEL：045-221-0219
協働推進グループ	担当 里見有祐、児玉未央	TEL：045-221-0219